

かわぐち

2004. 8月号 No.371

今月の主な内容

- 毎雨前線豪雨、各地に被害……2～3
交流物産館「あぐりの里」オープン……4～6
安全でおいしい川口の水道水……7
応援します、あなたの生涯学習……8
松岡さん絵本を出版……………9
2004えちごかわぐち物語・夏 川口まつり ……10～11

か —



夏がやって来た～町民プール開放～

7月27日は、町民プールの開放日。

強烈な日差しの照りつけるなか、夏休みに入った子どもたちは、待ちわびていたプールに飛び込み、水に潜ったり、友だちと水をかけあったり、楽しそうな歓声をあげていました。

御真影と教育勅語

かわぐち歴史探訪
29

▲明治44年の学校要覧

川口尋常高等小学校の明治44年学校要覧を見せていただいた。その中に御真影拝戴が明治37年11月13日であり、教育勅語謄本拝戴が明治23年12月14日だとしている。

この御真影はお雇い外国人、イタリアの画家キヨソーネが明治天皇を描いたもので、それを日本人が写真撮影したものである。御真影は明治23年下付の申請によって上級官庁から順番に下付されていた。しかし、小学校の数が多いために地方で複写したもののが学校に納められていました。

この御真影の管理については様々な問題が生じ校長先生は神経を消耗したという。明治33年県は御真影、

教育勅語奉置規定を出して小学校に通達した。奉置所を設置すること、御真影はガラス入りの額に入れるごと、桐箱に入れ、桐油紙で包むことなどを指示している。学校火災などで御真影を焼失した校長が自殺する事件が起ると、奉安庫とか、奉安殿とか別棟に作つて対応したといふ。町内の小学校では奉安殿として体育館の正面ステージ中央にこれを格納する場所を作つていた。

教育勅語は年配の方々には懐かしく思われているが、「君に忠、親に孝・：一旦緩急あれば義勇公に奉じ」とあるように昭和20年までの大日本帝国の屋台骨として国民に浸透していきのであつた。

▼今年の真夏の祭典、川口まつりは、よさこいオンパレードや丸太早切り大会などの新しい催しが行われました。よさこいオンパレードは6団体の参加者全員で踊る「よつちやれ」が華やかでとても感動的でした。丸太早切り大会では、豪華賞品をめぐって白熱の展開になり、皆さんに楽しんでいただけたと思います。▼夕方からの雨で万灯行列や大民踊流しが中止になり、フィナーレで、あげる予定だった、やぐらの仕掛け花火を、皆さんにお見せできなかつたことは残念でしたが、皆さんのご協力をいただき、例年になく盛り上がりがつたまつりになりました。また、丸太早切り大会で三島町産業課の皆さんから協力をいただきました。熱



▲木沢 町道日カゲ線でブロック倒壊

●被災状況	
●建物	床上浸水 2棟
・住宅	床下浸水 18棟
・非住宅	床下、床下浸水 13棟
●農地（冠水）	床上、床下浸水 2棟
・田畑	1 ha 22 ha
・畠畑	1 ha 1 ha
●その他	河川公園 2カ所
*避難勧告4世帯（16人）	避難指示1世帯（3人）

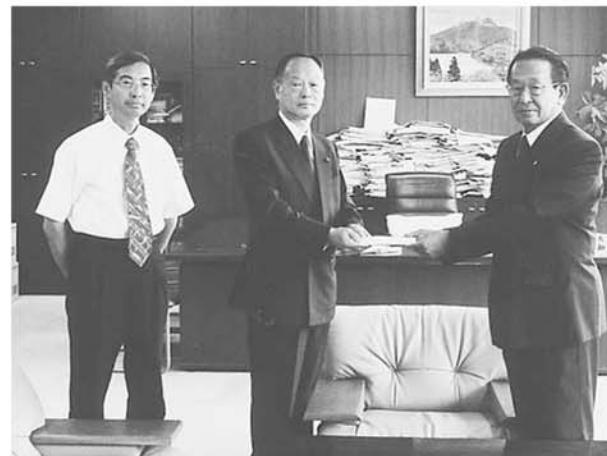
(以上7月20日現在)

●県道、町道、林道、河川、農業用施設、農地等の被災箇所数の合計371箇所（7月26日現在）

狛江市から災害見舞金

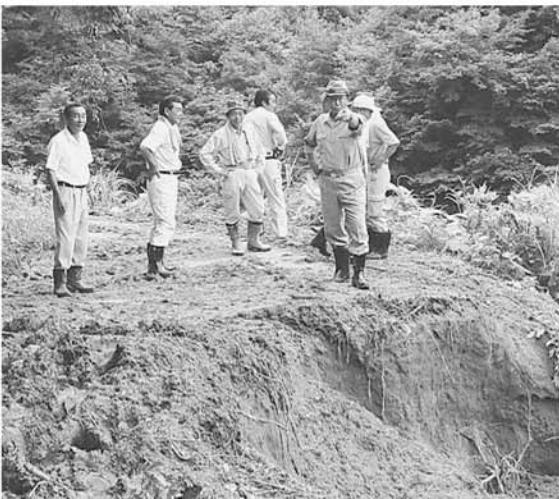
7月26日、ふるさと友好都市・狛江市の「市長さんほか三役、部長会」と「市議会」から今回の集中豪雨による災害に対しての見舞金をいただきました。

当日は、狛江市議会議長白井明さん、同副議長鈴木悦夫さんが来町され、白井議長さんから星野町長、綱議長に対し、それぞれ見舞金10万円が贈られました。



災害復旧等の問い合わせ

建設企業課 ☎ 89-3114

▼被害状況を視察する星野町長
(小高池ノ平線にて)

災害に便乗した悪質商法にご注意ください

過去の風水害等の災害時に、被災した家屋の修繕などに関連してトラブルが多発しています。今回の災害に際しても、便乗した悪質な商法には十分注意してください。

消費者の皆さんへのアドバイス

▼訪問販売・電話勧誘を受けたら

- 「清掃に来ました」「何か困っていることはありませんか」などと、あたかも無料で行うサービスのように近づき、後で法外な料金を請求する業者もありますのでよく確認しましょう。
- 「町から頼まっています」「消防署の方から来ました」など、役所を名乗る電話勧誘や訪問販売も予想されますので注意しましょう。
- お困りの場合は、早めに相談しましょう。

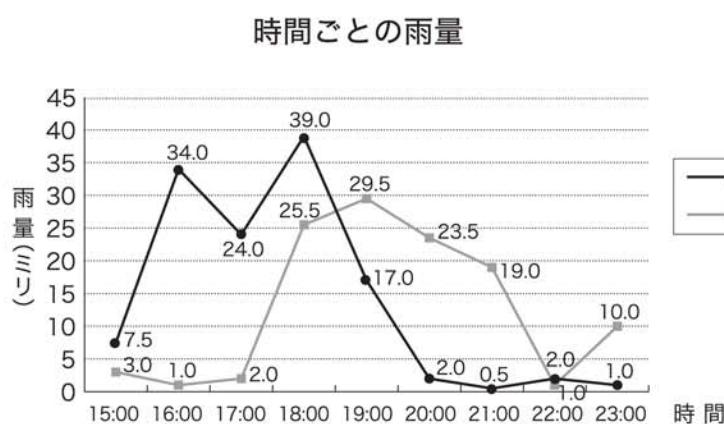
▲荒谷居平線に水が流れ込む
(宮峰夫さん撮影)

梅雨前線豪雨、各地に被害

東北、北陸地方に停滞した梅雨前線の影響による局地的な集中豪雨は、中越地方に大きな被害をもたらしました。当町も7月16日、17日の集中豪雨により住宅の床上、床下浸水や土砂崩れなどの被害が相次ぎ、住民生活にも大きな影響を与えるました。

今回の豪雨の状況

今回の集中豪雨を役場雨量計のデーターで見ると、7月16日は午後3時頃から本格的な雨が降り始め、午後7時までの4時間の総雨量は114ミリで、午後5時からの一時間に39ミリという時間最大雨量を記録しました。



この集中豪雨により、一日間と短時間の集中豪雨となりました。も河川や排水路などが急激に増水し、住宅の床上、床下浸水や水田、畑の冠水、土砂崩れなどが相次ぎました。町では、このような状況に対処するため、16日午後7時に豪雨災害対策本部を設置し、(同日午後10時解散)、職員による町内全域の被災状況の調査や消防団などによる警戒体制の強化に努めました。

また、17日の豪雨では、上流での集中豪雨も重なり魚野川の水位が急上昇。警戒水位を超えたことから川口橋が午後8時30分に通行止め(翌日午前5時30分解除)となるなど、住民生活にも大きな影響を与えました。

なお、被災状況は次のとおりです。

翌17日は午後5時頃から雨が激しくなり、午後9時までの4時間の総雨量は97・5ミリ、午後6時からの一時間に29・5ミリの時間最大雨量を記録するなど、一日続けて短時間の集中豪雨となりました。

豪雨災害の状況

交流物産館

「あぐりの里」オープン

7月2日、国道17号蒼丘の杜公園入口交差点脇に、道の駅「越後川口」・交流物産館「あぐりの里」がオープン。記念式典とあわせてオープン記念イベントが3日間にわたり開催されました。本施設により地域農産物や農産加工品などの生産・販売が一層促進されることになり、町が進める農業構造改革の核として、農業を機軸とした地域経済活性化に向けて大きな役割を担うことになります。

オープニングイベント

連日大盛況 足湯も大好評

式典には、星野町長や議会関係者をはじめ、国や県、「道の駅」関係者など28人が出席、完成と開館を祝いました。

オープン記念イベントでは、あぐりの里に農産物等を供給する、えちご川口生産者協議会による餅つきや豚汁サービスをはじめ、群馬・新潟の10市町村の自慢食材をふんだんに使った山海汁の無料配布や町養鯉組合による錦鯉の「稚魚すくい」などが行われました。4日には来場者も3千人を超えるなど連日大賑わいで、農産物も完売し大盛況でした。

また、和楽美の湯の源泉を活かした足湯は、行列ができるほどの人気で「足がほかほかになる」「気持ちいい。足が軽くなった」と利用者に大好評でした。

農業構造改革の推進と地域経済の活性化に期待

あぐりの里は、生産者の顔の見える安心安全な農産物や農産加工品などを主体にした直売施設で、えちご川口農業振興公社が一括して施設の管理運営に当たります。同公社では、えちご川口生産者協議会と連携しながら施設の機能を最大限に發揮し、農産物の生産拡大と販売、消費拡大を目指しています。あぐりの里のオープンは、町の顔としてのPR効果や町が進めている農業構造改革の推進に果たす役割は大きく、交流人口の拡大と、農業を機軸とした地域経済の活性化に向けて大きな期待が寄せられています。



情報コーナー（道の駅）

町の観光関連施設やまつり・イベント情報をはじめ、四季の景観の観賞・撮影ポイントなどを紹介しています。道の駅として、道路マップや広域観光情報や全国共通の道の駅スタンプなどを備えています。

直売コーナー

朝、採れたての新鮮野菜などを直売します。生産者の顔が見えるように写真も添えてあります。また、地元野菜で作った漬物などの農産物加工品も販売しています。このほかに川口産魚沼コシヒカリや厳選素材を使用した「豚様の笹寿し」や「和楽美弁当」などあぐりの里でしか味わえない特別弁当も販売しています。



あぐりの里の施設紹介

「あぐりの里」施設概要

手工芸品販売コーナー

事業名
新山村振興等農林漁業特別対策事業
総事業費 約1億6,000万円

敷地面積 3,022m²

構造・規模

木造一部2階建 400.22m²

主な施設内容

1階 直売コーナー、足湯、商品倉庫
2階 会議室、事務室、倉庫

道の駅機能(24時間開放)

情報発信コーナー、トイレ施設

駐車場の規模

普通車・軽自動車37台、
大型車3台、身障者用2台

営業時間 9時~19時

休館日 毎月第1、第3火曜日(休日の場合は翌日になります)

連絡先

交流物産館「あぐりの里」

☎89-4550

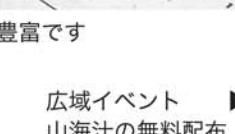


足湯コーナー

和楽美の湯から源泉を運び、加温しています。
道の駅に足湯が併設されている施設は少なく評判も上々。無料で利用できます。



▲オープニングテープカット



▲子どもたちに大人気
稚魚すくい

▶広域イベント
山海汁の無料配布





川口の豊かな自然が舞台

この絵本は、新潟日報紙上で連載された、「だんご博士の観察記」が一冊の絵本にまとめられ、8月6日に小学館から出版されました。

30回分を春夏秋冬に分けてまとめたもので、川口の二子山や木沢集落の自然を舞台にダンゴムシのだんご博士が、昆虫や小動物などの観察記録をつけていく物語です。

松岡さんは、この絵本について「生活している中で観察したことなどを、ダンゴムシを通してやさしく表現し、自然をリアルに描きました。川口町は、昔あつた自然が濃厚に残っていて、コオイムシなどの珍しい昆虫も観察し描くことができました」と語っています。

この絵本は、新潟日報紙上で連載された、「だんご博士の観察記」が一冊の絵本にまとめられ、8月6日に小学館から出版されました。

30回分を春夏秋冬に分けてまとめたもので、川口の二子山や木沢集落の自然を舞台にダンゴムシのだんご博士が、昆虫や小動物などの観察記録をつけていく物語です。

「だんご博士の観察記」が出版されます



▲昆虫採集をする松岡達英さん

ダンゴムシを主役にしたことにについて、「誰でも知つていて子どもたちにも親しまれている昆虫なので主役として日を当てたかった。」と説明していました。

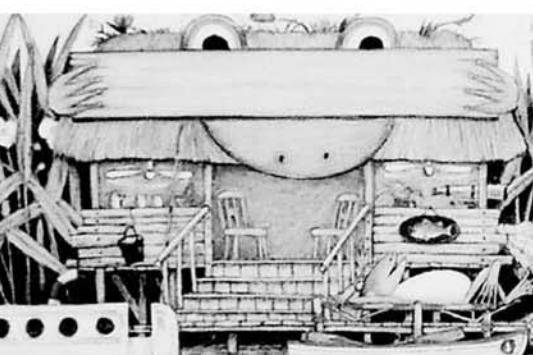
ダンゴムシの気持ちになつて川口町の豊かな自然を体験していくことで、これまでの経験が活用されました。

この絵本は最寄りの書店及び交流体験館でお求めになれます。

この機会にぜひご覧ください。



開催時間 8月30日まで
(火曜日休館日)
10時～17時
問い合わせ
81-4404



松岡達英の絵本原画展
「川口町を舞台にした絵本原画展」を開催

昨年、木沢で開催され大好評だった「世界の昆虫展」が松岡達英さんの絵本原画展と同時開催されています。

ヘラクレスオオカブトなどの大型甲虫やシジミタテハなどの珍しい蝶が展示されています。

「川口町を舞台にした絵本原画展」と「世界の昆虫展」は開催期間と時間が同じです。

5大大陸の大型甲虫と蝶がやつてきた

「世界の昆虫展」を開催

松岡達英さんが、これまで川口町を舞台に描いた絵本「くさはらどん」「くるみ」「だんごむし」と恐竜のレプトトボウや「あまがえるりょこうしゃトンボいけたんけん」の原画展が8月30日まで交流体験館「杜のかたらい」で開催されています。

主人公の女の子たちも紹介されています。

この機会にぜひご覧ください。

この機会にぜひご覧ください。

だんご博士の観察記

松岡達英

松岡達英さん作の

「だんご博士の観察記」が出版されます



▲かわぐち出前講座

町では毎年、様々な講座や講演会、各種大会などを通じて町民の皆さんに生涯学習の機会を提供しています。しかし、多様化した趣味などの講座をすべての皆さんに提供することは困難です。このため「生涯学習支援ボランティア制度」「かわぐち出前講座」「学習相談」など、町民の皆さんのが自ら講座や勉強会などを企画できる仕組みを作っています。この内容を紹介します。

生涯学習支援ボランティア制度

これは様々な特技や技能を持つている町民の皆さんから教育委員会に登録してもらい、学習したいグループが講師の紹介を申し込んだ時に、登録名簿の中から講師を派遣する制度です。

三味線やピアノなどの楽器演奏、詩吟や民謡などの文化系から、バーレーボールや野球、昔遊びなどのスポーツ・リエーション系、また団碁や折り紙、料理などの趣味・生活系と様々なジャンルを用意しています。

講座の内容は、役場や警察署、税務署など合計60余りの講座があります。

教育委員会には町内外を問わず様々な講師や施設・各種機関の情報が入ってきます。

学習相談

「生涯学習支援ボランティア制度」や「かわぐち出前講座」以外で、こんな講座がない、こんな講師はないかなどの相談を随时教育委員会で受付けています。

教育委員会には町内外を問わず様々な講師や施設・各種機関の情報が入ってきます。

応援します、あなたの生涯学習

かわぐち出前講座

この講座は、役場や消防署、警察署などの行政機関が持っている様々な情報を、町民の皆さんに提供する制度です。

例えば地域から救急救命法を学びたいと申込みがあった場合、教育委員会が消防署と連絡して日程や会場などを調整し、消防署員が地域の集会所などに出向いて講座を開催します。

地域や職場、気の合った仲間・PTA活動など、日々の生活中で学習会や講座の機会を企画する際の情報が足りない、こんな情報が欲しいと

いう方は気軽にご相談ください。
問い合わせ 教育委員会
☎ 89-2119

かわぐち学びの里大学 テーマは「祭」 「ふるさと川口塾」



「ふるさと川口塾」ではテーマを「祭」として活動を開始しました。

昨年は「よさこい踊り」について学びましたが、今年は少しハードな「よさこい」を開始しました。

練習開始から約1ヶ月がいソーラン」に挑戦しています。

過ぎ、ようやく早いリズムにも少しづつ慣れてついて振付けは、ほぼマスターしました。細かい点については、まだ練習が必要ですが、参加者は秋祭りを目指に頑張っています。

◎6月から12月にかけて毎週水曜日、川口農協の3階をお借りして午後7時30分から午後9時まで練習をしている。みんなで踊つて見ませんか。

問い合わせ 教育委員会
☎ 89-2119

問い合わせ 教育委員会
☎ 89-2119

2004

川口まつり

梅雨もあけ、強い日差しが照りつける夏本番の到来。祝砲の音が空に鳴り響き、えちごかわぐち物語・夏「川口まつり」の始まりを告げました。

24日の「武者行列」では、勇壮な一大古典絵巻が展開され、夜に入つての「ふれあいステージ」では、あでやかな衣装でダイナミックによさこいを熱演。「大花火大会」では夜空をこがしたスターマイン、大輪の花を咲かせた正三尺玉に大きな歓声が上がりました。

25日は、子どもみこしの元気な掛け声で始まり、「女みこし」はその華やかさで観客を魅了しました。そのほかに三島町の応援をいたしました丸太早切り大会、まつり協賛の闘牛大会と昼間の内容も充実。子どもたちや親子連れ、若い人たちで大変賑わいました。

残念ながら夕方からの突然の雨で万灯行列、大民踊流しなどの夜の行事は中止となりましたが、今年もさまざまなイベントで町内外の多くの参加者を楽しませてくださいました。



▲子どもみこし



▲ちびっこ魚のつかみどり



△ふれあいステージ

▲丸太早切り大会
三島町から応援をいただきました

▲参加者全員70名を超えるよさこいは壮観



武者行列



武者行列に参加して

広井 佳祐さん

甲冑は重くて、暑かつたけど、馬の上から眺める景色は、とても気持ちよかったです。たくさんの人から見てもらえて中学校3年の良い思い出になりました。

▲アンパンマンの
バッテリーカー▲子どもたちに大人気
デカレンジャーショー

▲迫力満点！闘牛大会



▲牛太郎君と記念撮影





今年は川口町を会場に、車イス女優・語り部の萩生田千津子（はぎうだちづこ）さんをお招きして、講演を行なうには膨大な費用と時間が必要になります。そこで、この

萩生田千津子さんの熱演に感動

長岡地域広域市町村圏振興イベント

川口町を含む13市町村で構成する長岡地域広域市町村圏では毎年、広域圏の振興イベントを行なっています。

今日は長岡市や小千谷市などの広域圏の各市町村からも大勢訪れ、150名の定員に対し、180名もの人が来場しました。

萩生田さんは女優となつた後、不

慮の交通事故に遭い全身付随となりましたが、懸命なりハビリの後、語り部として奇跡的なカムバックをはたしました。講演会ではその時の心情や作家水上勉氏からの励ましなど

の体験を語られました。

後半の語り芝居では創作民話

「べつかんこオニ」を演じ、鬼の鬼

氣迫るセリフや娘の悲しい心情を感

情豊かに表現し、会場は萩生田さん

の圧倒的な雰囲気に飲み込まれてい

ました。

参加者からは「元気をたくさんい

ただいて本当に良かった。」「生きることについての再認識をしました。」

などの感想が寄せられ、今回の講演会のテーマでもある「夢と希望と生きること」を参加者にも感じていただけた講演会となりました。

【参加チーム】

和南津中山野田少年野球団 東部ファイターズ

永年の水閘門操作により 関弘藏さん表彰される



7月20日、関弘藏さん（中新田）が国土交通省信濃川河川事務所長から表彰状を贈られました。

これは水閘門操作員として平成6年4月に委嘱されてから10年間、住民の生命と財産を洪水被害から守るために昼夜を問わず大雨が、降つて川の水が増えた時にその水の逆流を防ぐため、樋管のゲートを閉めたり、川の水が少なくなったら、ゲートを開けたりする操作をします。

●どうしてこの地域が調査対象になつたのですか？
全国全ての世帯について調査を行うには膨大な費用と時間が必要になります。そこで、この

調査期間は、9月、10月及び11月です。
調査では、統計的な方法によつて一部の地域を選んで調査し、全体を推計する方法を利用してお、全国から調査地域を選定した結果、この地域で調査することになりました。

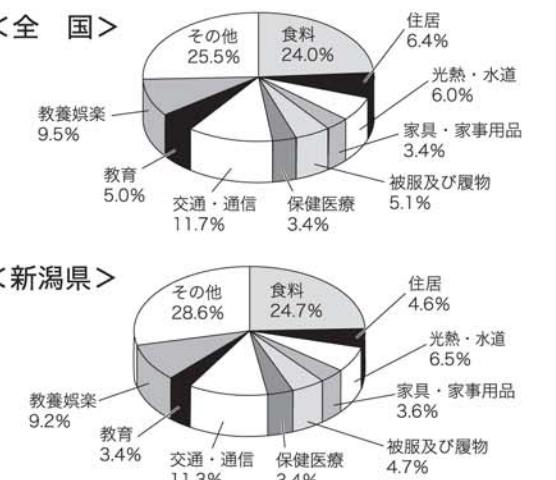
●全国消費実態調査とはどのような調査ですか？
国民の暮らし向きを家計の所得、消費、資産の3面から総合的にとらえ、我が国の所得、消費及び資産の水準や構造を明らかにすることを目的にしています。全国の世帯から統計的な方法に基づいて選定された世帯において、主に「家計簿」をつけていただく調査です。

●全国消費実態調査にご協力をお願いいたします。
調査の実施には、皆さんのご協力が不可欠です。ぜひ調査にご協力を

全国消費実態調査からみた新潟県のすがた

全国消費実態調査からみた新潟県のすがた

費目別1か月平均支出の構成比



大会結果 (敬称略)

中越地区中学校陸上・球技大会

陸 上 (7/1~2 長岡市陸上競技場)
走高跳 3位 広井 佳祐 (3年)
1m70cm県大会出場

水 泳 (7/7~8 長岡市悠久山プール)
400m自由形 5位 関 奈々美 (1年)
4分59秒51 県大会出場
800m自由形 3位 関 奈々美 (1年)
10分19秒81 県大会出場

バレーボール (7/7 長岡みしま体育館)
1回戦 川口中 2 - 1 長岡江南中
2回戦 川口中 0 - 2 寺泊中 2回戦敗退



第50回全日本中学校通信陸上競技大会

(7/16 十日町市陸上競技場)
走高跳 6位 広井 佳祐 (3年)
1m70cm

第26回中越地区スポーツ少年団剣道大会

(6/27 サン・ビレッジ津南体育館)
小学生5・6年生女子個人の部
2位 広井 灯
3位 山崎 紗知



廣井 灯さん

山崎 紗知さん

牛ヶ島、貝之沢、大形、田中地区の皆さんへ

調査では、統計的な方法によつて一部の地域を選んで調査し、全体を推計する方法を利用してお、全国から調査地域を選定した結果、この地域で調査することになりました。

●全国消費実態調査にご協力をお願いします
調査では、統計的な方法によつて一部の地域を選んで調査し、全体を推計する方法を利用してお、全国から調査地域を選定した結果、この地域で調査することになりました。

問い合わせ 企画商工課

☎ 89-3112

全国消費実態調査が牛ヶ島、貝之沢、大形、田中地区で行なわれます。

この調査の結果は、統計としてまとめられ国や地方公共団体の各種社会・経済施策などの基礎資料として貴重なデータとなります。

調査の実施には、皆さんのご協力をお願いいたします。

貴重なデータとなります。

調査の実施には、皆さんのご協力を

お願いいたします。

町長杯親善少年野球大会開幕

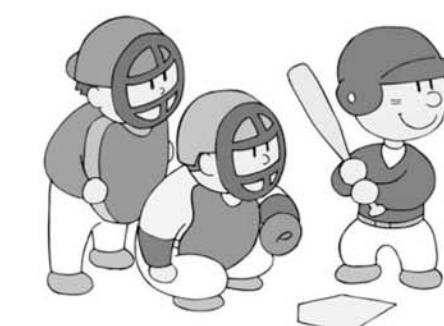
7月20日、蒼丘の杜公園野球場において町長杯親善少年野球大会が開幕しました。

昨年の優勝チームの東部ファイターズも参加し、町内5チームが優勝を目指して、熱戦をくりひろげます。皆さんからの応援をお願いします。

試合日は、毎週火・木曜日の19時から20時30分の全ナイトゲーム。

【参加チーム】

和南津中山野田少年野球団 東部ファイターズ



西川口球友会
若獅子
泉水スポーツ少年団

